

当院では癌終末期における難治性腹水に対して、腹腔静脈シャント（デンバーシャント）を実施していますが、2010年1月1日から2022年12月31日までにデンバーシャントを行った患者さんの臨床経過や検査結果などを解析して今後の医療向上のため基礎研究を行います。

(研究課題) 癌終末期における難治性腹水に対するデンバーシャントの有用性

研究機関：岡村一心堂病院

研究責任者：岡村一心堂病院 正木裕児

診療科：外科

担当業務：データ収集/解析・匿名化

(対象となる方)

2010年1月1日より2022年12月31日の間に当院外科でデンバーシャントを実施した患者さん

(研究の意義)

難治性腹水に対する治療としては腹水濃縮還元法とデンバーシャントが一般的に行われているが、なかでもデンバーシャントの有用性を調査します。

(研究の方法)

この研究は岡村一心堂病院倫理委員会の承認を受け実施するものです。これまでの診療でカルテに記載されている血液検査データや画像データを収集して行う研究です。

(患者情報の保護)

この研究に関わって収集されるデータは外部に漏洩することのないよう、慎重に取り扱います。

データはすべて匿名化して使用しますが、必要な場合には当院において下の氏名に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

この研究のために御本人様あるいは御家族様のデータを使用して欲しくない場合は主治医までお伝え頂くか、当院まで御連絡ください。

研究結果は個人が特定できない形で学会などで発表されます。なお、研究データなどについてお問い合わせがあれば開示致しますので下記まで御連絡下さい。

**当研究における費用は発生しません

**本研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

(問い合わせ先)

岡村一心堂病院外科

住所：岡山市東区西大寺南2-1-7 TEL：086-942-9900